

## 件名：伊香保温泉再生事業（石段延伸周辺景観整備）

1. 目的 伊香保温泉のシンボルである石段を、主要地方道渋川松井田線付近まで延伸し、石段と一体的に活用できるよう周辺部分も整備することで、魅力ある観光スポットをつくり、誘客を図ることが目的です。
2. 内容
  - ・現在、平成25年度までの第二期計画を実施中の伊香保温泉再生事業の一事業です。
  - ・石段の延伸工事と湯滝の整備、周辺道路の改良工事や石積みの整備、電線の地中化など、観光地にふさわしい景観整備を実施しています。
  - ・石段東側に公衆用トイレを新築し、付近に大型バスの駐車場を整備して、訪れる人の利便性の向上を図りました。
  - ・石段最下部付近に大型バスの乗降場所を設け、バス会社の協力を得て、路線バスの停留所を移動します。PR効果や利便性を高めるとともに、以前の停留所が片側一車線道路の見通しが悪いカーブ部分にあったことから、渋川松井田線における渋滞緩和や事故防止に少なからず貢献できると思われまます。
  - ・一部施設の整備や細部の仕上げ工事については、今後も継続して実施します。
3. 経過 石段と主要地方道渋川松井田線の間、群馬県の研修保養施設「観山荘」が位置していたことから、以前は渋川松井田線から石段をのぞむことができず、また、石段の場所が分かりづらいとの指摘が観光客から多くありました。そのため、観山荘を群馬県から取得し、その用地に石段を延伸することは、旧伊香保町時代からの念願でした。

伊香保温泉再生事業の第一期計画において、平成21年3月に群馬県から観山荘を取得、平成22年3月に石段延伸工事を完了しました。

引き続き、第二期計画において周辺整備に着手し、周辺道路や駐車場などの整備を実施しました。

来月から始まる、群馬ディステーション・キャンペーンや花と緑のぐんまづくり 2011 in 渋川で利用できるよう、公衆用トイレ、大型バスの乗降場所の整備などを進めてきました。
4. 展望 石段西側付近にある旧ハワイ王国公使別邸の移築工事を進めています。旧ハワイ王国公使別邸に関しましては、国内に唯一現存する独立国当時の旧ハワイ王国にまつわる建築物であり、非常に重要な文化財です。隣接する庭園も、以前は旧ハワイ王国公使別邸に付随していたと考えられ、全体を歴史公園として整備することも検討しています。

延伸した石段とその周辺を「石段街の玄関口」として位置づけ、活気のある伊香保温泉をPRするとともに、石段街だけでなく、伊香保温泉、渋川市全体への誘客効果を発揮できるような観光スポットを目指します。